

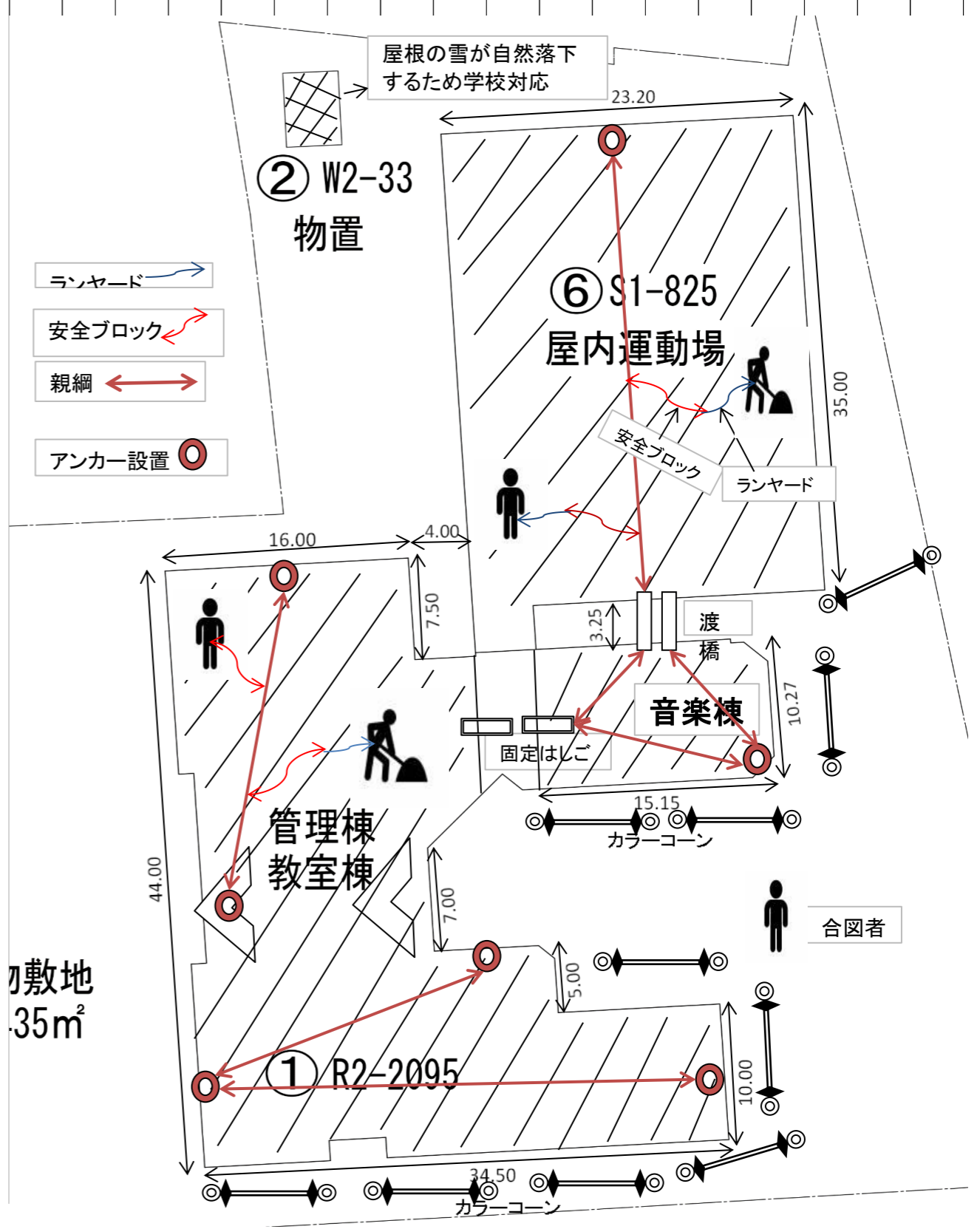
雪下ろし作業計画書(例) 現場名 ○○ 校舎雪下ろし

○○年 ○月 ○日

作業名	校舎棟雪下ろし	事業者	○○建設	作成者	大仙 太郎	
使用機械 (資材等)	種類	スコップ	スノーダンプ	はしご		
	数量	4	4	1		
	種類	親綱(ロープ)	安全ブロック	ロープ(ランヤード)	墜落制止器具 (フルハーネス型)	
	数量	4	4	4	4	
作業期間	○○年 ○月 ○日 ~ ○○年 ○月 ○日					
選任・指名	責任者	大仙 次郎 携帯電話(080-1234-5678)		作業員	作業員 4名(責任者を除く)	
合図方法	笛・無線・携帯電話			合図者	責任者	
立入禁止措置	・監視人(人) ・バリケード ・トラロープ ・カラーコーン					
作業場所	場所	校舎棟屋上(管理棟、体育館棟)				
	地形	平坦 ・勾配()度 ・段差地 ・作業面(広い)(※雪止め(あり・なし・不明))				
天候(予報)	午前	晴のち曇り	予想最高気温	℃	予想最低気温	℃
	午後	曇り	予想最高気温	℃	予想最低気温	℃
作業方法 内容	・図面で示された、管理棟、教室棟、屋内運動場の屋根の雪下ろしを実施する。業者は作業責任者					
	を選任し屋根の構造等を事前に調査・確認する。墜落防止措置は、管理棟、体育館及び音楽棟に					
	設置しているアンカーに親綱をつなぎ、親綱に安全ブロック及びランヤード等をつないで作業を行う。					
	・通路側に雪を落とす場合には合図者と連携を図りながら作業を行う。					
安全対策	・屋根の軒先より1m以内には近づかないようにする。					
	・服装や保護具(墜落制止用器具等)の適正な着用を確認。使用器具の事前の点検をすること。					
	・強風等で危険な場合は作業を中止すること。気温が高い場合に雪の滑落があるため、中止も検討する。					
指導 事項	・作業手順の打ち合わせのこと。					
	・合図者と作業員間で合図の方法を確認すること。					
	・緊急連絡体制を確認すること。					

配置図(作業場所全体を示す平面図)

作業範囲、親綱設置、カラーコーンによるバリケード設置、合図者等



社長	課長	作業責任者
----	----	-------